

卒業まで安心して生活するために

山大学生のための 大学生生活 スタートブック 2024

目次

大学生協とは	P.1
副学長・学部長メッセージ	P.2
大学生協の店舗	P.3
山大学生の生活	P.5
山大学生の事例紹介	P.7
加入手続きのご案内	P.9
大学生協アプリ(公式)の用意	P.16
山形大学生協の歩み	P.17

加入手続き編

山形大学生協は、山形大学から福利厚生のための業務委託を受けています

 UNIV. CO-OP 山形大学生生活協同組合



新生活準備は山形大学生協が全力でサポートします

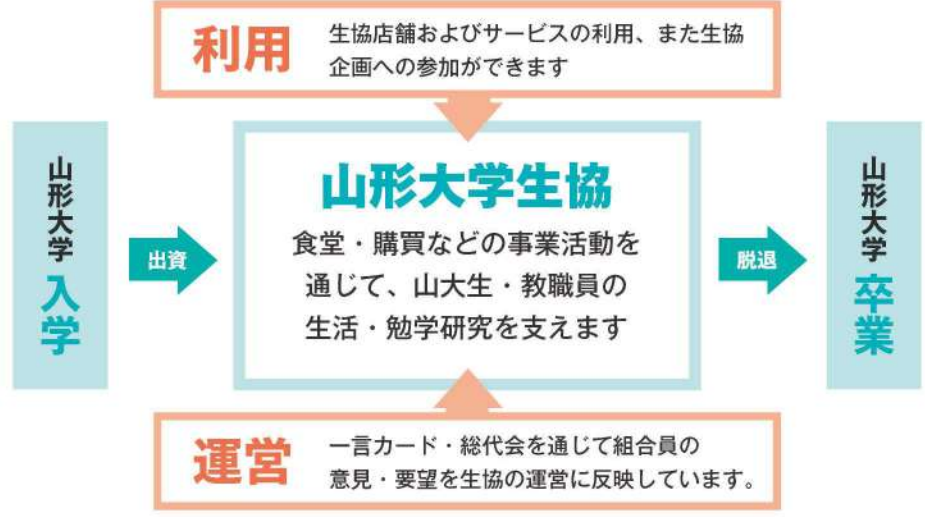


山形大学生協とは？

山形大学生協は、山大学生・教職員による山大学生・教職員のための組織です。

山大学生の皆さまが健康で充実した大学生活を過ごせるように、入学前から卒業までサポートするのが山形大学生協の役割です。

山形大学生協の店舗紹介については本誌のP.3,4をご覧ください。



ご利用にあたっては**70口21,000円の出資金をお預かりしております。**

山形大学生協は組合員からお預かりした出資金で運営されています。**出資金は卒業時(脱退時)に定款の定めに基づき返還されます。**ご卒業が近くなりましたら、ご実家へ手続きのご案内をお送りしますので、忘れずにお手続きください。

山形大学生協同組合の定款、個人情報保護方針につきましては、ホームページをご覧ください
(<https://www.yamagata.u-coop.or.jp/home/articles/>)

山形大学生協の役割

ご利用には山形大学生協への加入が必要です

詳しい加入方法は本誌をご確認ください

お部屋探し

新生活準備

教科書販売

大学内の食事

勉学研究支援

就職支援

理事長メッセージ



山形大学 学術研究院 教授
山形大学生協同組合 理事長 今村 哲史

大学に入学されるにあたって、これを期に初めて父母等の下を離れて一人暮らしをする方にとっては、生活環境が大きく変わることになります。また自宅から通学される方も高校生の時に比べて、自由な時間が多くなるだけでなく、行動範囲も広がります。

このような生活の変化によって病気やケガなどの様々なリスクも高くなります。大学生協では、在学中の本人の病気やケガのほか、父母等の死亡により経済的に勉学に支障をきたす場合にも、なんとか元気に大学生活を送ってほしいという願いから、学生どうしのたすけあい制度を作りました。これが日本コープ共済生活協同組合連合会の「CO・OP学生総合共済」です。

「CO・OP学生総合共済」は、現在の社会状況を考慮し、大学生の生活にマッチした保障内容となっております。病気やケガに対して24時間大学内外・国内・海外を問わず保障することを前提としています。在学中に不幸にして病気やケガに遭われた方に給付を呼びかける活動も行っています。また、大学時代に病気やケガに遭わないための予防活動にも力を注いでおります。そのほか山形大学生協では、共済加入者である学生自身が企画するスポーツ大会の開催運営、通学用自転車の安全点検等も行っております。さらに冬期間にアパート等の水道管凍結防止の呼びかけなど、寒い東北ならではの活動も行っております。山形大学に入学される皆さんには是非このたすけあいの輪に加わっていただきたく、山形大学生協同組合の「CO・OP学生総合共済」に加入されることを強くおすすめいたします。

ご卒業まで安心して過ごしていただくための準備

山形大学と山形大学生生活協同組合は「万が一の際に、何の保障も受けられない学生をゼロにしたい」と考えています

山形大学副学長より

「大学生生活をより安心して過ごすために」

山形大学では、皆さんの学修活動を支援するだけでなく、サークルやボランティアなど課外活動への支援、奨学金や授業料免除など経済面での支援、心の悩みをケアする学生相談、将来の希望をかなえる就職支援など、学生生活が安心・安全で有意義なものとなるようにさまざまな面からサポートしております。

一方、学生生活の中で不測の事態に遭遇する場合もあり、学生生活に大きな影響を与えるケースが少なくありません。そういった場合の金銭的負担軽減や保障のために、次の保険と共済が用意されています。いずれか、または両方の保障制度への加入を是非検討してください。

1. 学生教育研究災害傷害保険(学研災)と学研災付帯賠償責任保険(学研賠)

大学を通じて加入する保障制度で、学生教育研究災害傷害保険は、大学の教育研究活動中(正課・学校行事・大学が認めた課外活動)及び通学中の不慮の災害事故に対して補償し、学研災付帯賠償責任保険は、国内外において、学生が正課中、学校行事中及びそれらの往復中に他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する制度です。また、「学研災付帯学生生活総合保険(付帯学総)」という、学生生活全般に補償範囲を広げた、学生教育研究災害傷害保険(学研災)に乗せてできる保険もあります。また、看護学科には看護実習中の感染事故、針刺し事故等を補償対象とする「日本看護学校協議会共済制度(WILL)」があります。

2. 学生総合共済(共済)・学生賠償責任保険(学賠)

生協が取り扱っている保障制度で、大学の教育研究活動中(正課・学校行事・大学で認めた課外活動)及び通学中の不慮の災害事故に加え、日常生活での事故によるケガ、病気(学生総合共済)、火災・盗難、日常生活(インターンシップも含む)における賠償事故(学賠)なども対象となる24時間の保障制度です。学内外問わず幅広く保障を受けるためには生協の学生総合共済への加入もおすすめします。

人文社会科学部長より

人文社会科学部では、専門知識を課題解決に応用する実践力の育成や国際交流に力を入れています。国内外でのフィールドワークや実習など、様々な人や組織との交流を通して学びを深めています。高校までの学習からさらに広く、深く学ぶ機会が多くなる大学生活において、これまでにない想定しえないような不慮の事故等に遭う可能性もあります。

また、アルバイト・サークルなど行動範囲が広がるのも大学生の特徴であり、そこに存在するリスクへの対処も重要です。

万が一のリスクに備え、学生自身のケガや病気への保障、他人に対する賠償責任に関する保障の両方を受けるために、大学生の実情に合った保険への加入をおすすめいたします。

安全・安心な大学生活を送るために、ぜひご相談ください。

地域教育文化学部長より

地域教育文化学部は地域の教育や文化の創造に貢献する人材の育成を目標としています。児童教育コースでは附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校などの附属施設だけでなく、公立学校や各種団体とも連携して教育実習等を行います。文化創生コースでは県内各地域と連携し、芸術文化やスポーツの役割について実践的に学ぶプロジェクトも行っています。

また、教育・研究を通じた国際交流にも取り組み、地域に活力を与えるだけでなく、世界で活躍する人材の育成にも力を入れています。たくさんの仲間や児童・生徒、地域の方たちと関わりながら学ぶ大学生活です。様々な実習や演習、研究活動や海外体験等に心おきなく参加できるよう、また、勉学に限らず大学生活全般において安心して過ごせるよう、ご自身の病気やケガに関する保険や他者への賠償責任保険に加入いただくことをおすすめいたします。

理学部長より

理学部では、理学分野の幅広い基礎知識を身に付けるための実験系科目を1年次より履修することができます。また、選択した専門コースカリキュラムの、より高度な実験・演習科目では、様々な薬品や機器を使用したり、フィールドワークを行ったりします。

卒業研究においてはさらに高度な実験を行うほか、学会や研究会等に出張する機会もあります。これらの授業や研究活動では、細心の注意を払って行動するよう指導しておりますが、不慮の事故等に及ぶ可能性があり、本学部では、正課中、学校行事中、学校施設内での課外活動中、通学中等で被ったケガ等に対して保険が適用される保険制度へ加入していただくことにしています。

また、学生生活では正課等のほか、様々な活動を行うことから自身の病気や他人に対する賠償責任等についても保障が適用される各種保険への加入もお勧めしているところです。大学生活を安心して過ごしていただくため、入学前の保険への加入についてご理解ご協力をお願い申し上げます。

医学部長より

医学部では、地域医療に従事しながら国際的視野を持ち、知識や技能を自ら学び、さらに発展させる能力を涵養するとともに、生命の尊厳を理解し、高い倫理観を身に付け、多様な人生観を受け入れることができる人間性豊かな、高いコミュニケーション能力を持つ医療人を育てることを目標としています。

医学部の教育プログラムでは、医学部学生が体系的かつ主体的に学習できるように教育課程を編成し教育を行っておりますが、教育研究活動中に不慮の災害事故が発生し傷害を受けた場合に保険金の給付が受けられるよう、「学生教育研究災害傷害保険(通称「学研災」)」等の加入を勧めしております。

今後、臨床実習や看護実習等の医療関連実習を実施するにあたり、患者さんを含む他人にけがをさせたり、他人の器物を破損してしまったことなどにより生じる損害賠償責任事故を保障する保険への加入が義務づけられている場合が多く、加入していない場合は実習に参加できないことがあるため、原則として全員加入としております。有意義で安全な学生生活を送れるよう保険制度への加入についてご理解ご協力をお願い申し上げます。

工学部長より

工学部の講義の特徴として、薬品を使った実験をしたり、工場や実験室で機械を動かしてものづくりをしたりするなど、自らの手で製作・体験する科目が多くあります。

実験や演習の成果をまとめ論文とする工学部生にとってはなくてはならない科目です。

また、将来の職業選択のためにインターンシップや会社見学へ行ったり、学会で外部へ出て発表する機会も多くあります。

学生の皆さんが行動する際、いくら注意を払っていたとしても、不慮の事故に遭ったり学校や企業の備品を壊してしまう可能性はあります。実際に、薬品が手にかかりやけどをして通院した方や、日常生活やスポーツ中のケガをする学生もいます。

そして、勉学や研究に忙しく、悩みを相談できる先がたくさんあることは重要です。

自らに何かが起こったときの保障のほか、他人や物品に対する賠償責任への保障がカバーできる各種共済・保険制度への加入を強くおすすめします。

農学部長より

農学部は理系の学部なので、ガラス器具や薬品を使った実験・実習に加えて、農場と演習林などフィールドでの実習があるのも特徴です。

また、4年生になると、多くの学生は卒業論文作成のために、高度な実験・調査を行います。学生には、細心の注意を払うよう指導をしていますが、不慮の事故に及ぶ場合があります。

さらに、これらの教育・研究以外にも、部活動やサークル活動中のケガや、降雪や路面凍結による転倒などのリスクもあります。

何も無いのが一番ですが、何かあった際に学習、研究、生活を安心して進めるため、保険制度への加入を強くおすすめします。入学前の保険への加入について、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

山形大学生協の店舗一覧

小白川キャンパスはもちろん、米沢・鶴岡・飯田

住まいの事業部

住まいや生協ガスについてのお問合せはこちらです。進級時のお部屋探しもお手伝いしております。



小白川食堂

テールではご飯類、ポムでは麺類を温かい状態で提供しております。栄養バランスを考えながら毎日の食事を取りましょう。

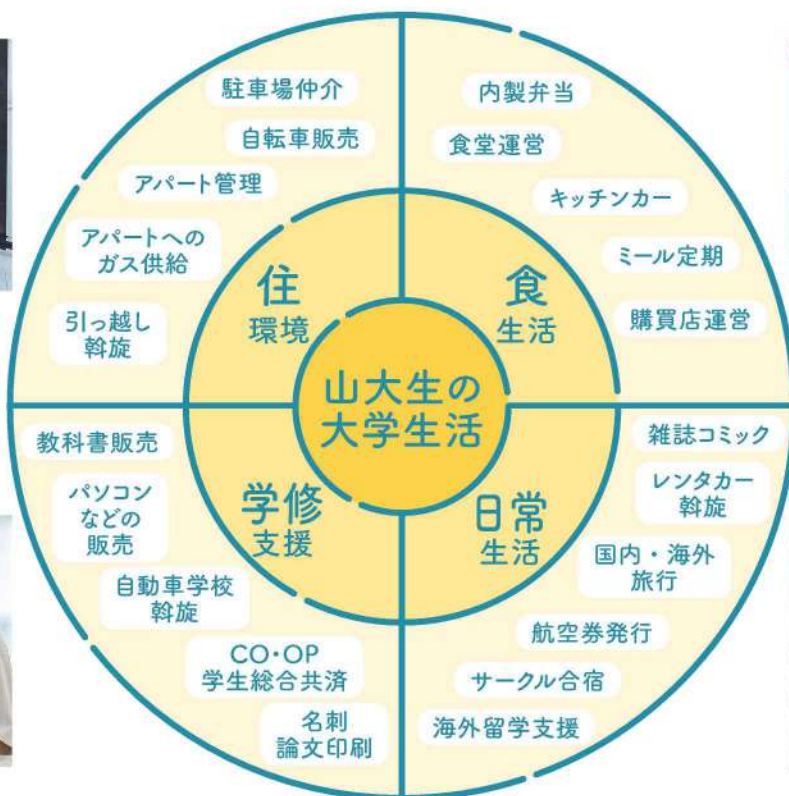


新入生サポートセンター

入学前の大学生活準備を総合的にサポートしております。入学後は山形大学生協のふるさと便の受付を行っております。

小白川コンビニ店 Ciel(シエル)

講義に必要な文房具がほとんど揃います。他にもお弁当やおにぎり・パンを販売しております。



学びサポートプラザ

学内講座の運営をはじめとして入学から卒業までの山大学生の学びを総合的にサポートしております。



小白川購買書籍店 Porte(ポルト)1F

文庫・コミック・雑誌はもちろん、教科書や専門書などの大学ならではの本もご用意しております。



総務経理部

組合員情報の修正や共済・保険に関するお問合せ窓口はこちらです。



小白川購買書籍店 Porte(ポルト)2F

自動車学校の申込や旅行帰省の際の高速バス手配、パソコンの修理対応を行っております。



大学生協アプリ(公式)は事前にチャージをしてご利用ください

生協店舗では大学生協アプリ（公式）を利用したキャッシュレス決済がご利用いただけます！
大学生協アプリ（公式）については本誌 P.16 をご覧ください

キャンパスでも山形大学生協は山大生を支えます

米沢 キャンパス

工学部購買書籍店

お弁当やドリンクはもちろん、実験用白衣や製図道具も用意しております。バスケットやパソコンに関する相談もこちらへ！



工学部食堂

講義棟(4号館)の南側に工学部購買書籍店と隣接する形であります。丼・カレー・おかず・麺類などを日替わりで提供しております。



鶴岡 キャンパス

農学部購買書籍店

生協食堂手作り弁当をはじめ、食品・お菓子の他、農学に関する書籍や文具・日用品類も用意しております。



農学部食堂

農学部会館1階にあり、セットメニュー・丼・カレー・小鉢などを日替わりで提供しております。麺は曜日限定で提供しています。



飯田 キャンパス

医学部購買書籍店

医学部会館2階にあり、食品・文具・旅行・書籍類はもちろん講義や実習で使用する解剖用品も用意しております。



医学部食堂

医学部会館1階にあり、おかず・丼・カレー・麺・サラダなどを日替わりで提供しています。



大学生協アプリ（公式）には4つのチャージ方法があります！

- ①店内のチャージ専用機 ②クレジットカード・コンビニ払い（生協外のコンビニ）
- ③生協店舗のレジ ④扶養者のアプリ機能「保護者チャージ」

山大生の生活ってどんな生活？

山形大学の学生はどんな生活をしているのかがわかると、心構えも準備もしやすいですね。先輩たちの話を聞いて、想像してみましょう！

2020年度入学（2024年卒業）の先輩に聞いてみました



工学部
化学バイオ工学科
2024年3月卒
藤井 瑞葉

- Q 大学に入って自分の生活が変わった点がありますか？
A 「一人暮らしを始めた」ことが変わったことだと思います。自由な時間が増えた一方で家事等全て一人でやらなければならないため、毎日が新しいことばかりでした。
- Q 入学後に大変な思いをしたことはありましたか？
A 新型コロナウイルス感染症が流行り始めた時期だったこともあり、知らない土地で誰も頼れずに一人で履修登録や講義受講をしなければならなかったことが何よりも大変でした。
- Q 大学生活の中で挑戦してみたことはありますか？
A 単発、長期と様々なアルバイトに挑戦しました（先輩アドバイザー、模試監督、飲食店など）。また、自分たちで計画をたてて色々な場所に旅行に行きました。充実感を感じています！

2023年度入学の先輩に聞いてみました

- Q 大学入学に向けて不安や楽しみにしていたことを教えてください。
A 病気に対しての不安は感じていなかったのですが、不注意でよくケガをするタイプなので少し不安を感じていました。高校時代から学生委員会に興味があり、企画運営をするのを楽しみにしていました。入学後に学生委員会に加入し、現在やりがいを感じながら活動しています！
- Q 入学後に大変な思いをしたことはありましたか？
A 前期は宮城県からバスで通っていたため、移動時間が長く、また1限の時は朝が早かったのが大変でした。でもその分忍耐力がついたような気がします。後期からは一人暮らしを始めることになり、かかりつけの病院がないことや一人暮らしでの病気やケガは心配しています。
- Q 挑戦してみたことやこれから挑戦してみたいことはありますか？
A 今後の社会情勢によりますが、青年海外協力隊など国境を越えたボランティア活動に参加し、誰かを救う活動に挑戦したいです！



人文社会科学部
人文社会学科
グローバルスタディーズ
コース2年
朝倉 光優

／ ご卒業まで山形大学生協がサポートします！ ／



入学準備から始まり、ご卒業まで山形大学生協が皆さまの学業・生活をサポートします。新学期時期の「教科書購入」、「住まい環境」、「教材準備」からはじまり、各キャンパスで学内での昼食やコンビニでの文具・日用品の販売等日々の生活のそばに大学生協があります。また、学部によって実習用具の販売や、学年によって講座の受付やその時々に合わせてサービスをご案内いたします。組合員の皆さまの「声」を聞きながら、組合員の皆さまのために「その時の山形大生」に合わせてサービスをご用意し、必要な情報の提供なども行っています。

あなたはどんな大学生生活をイメージしていますか？

「こんなことにチャレンジしたい!」という希望がいっぱいの方もいれば、「これから見つけたい」「やりたいことを見つけられるかな」と不安な方もいらっしゃるかと思います。山形大学生協では組合員の方に様々な情報を発信していますので、その中で何かを始めるキッカケにつながるものに出会うこともあるかもしれません。



「なにかあったら生協へ」

大学生協は、入学された皆さまが充実した大学生活を過ごし、安心して卒業するためのサポートをしています。様々なものを取り扱いしており、学内・学外での生活を安心して過ごしてもらうことを考え、事業を運営しております。組合員になっていただくとご利用いただけるものの一つが大学生協の保障制度「共済・保険」です。

なかでも、大切なあなたのからだところを守るためにご加入をおすすめしているのが「CO・OP学生総合共済」です。

- CO・OP学生総合共済は、日本コープ共済生活協同組合連合会が厚生労働省の認可のもとに契約引受団体としているたすけあいの制度です。
- 大学生協が行う共済事業は、学生どうしがたすけあい、困ったときにお見舞いをおくることを制度化したものです。学生の声をもとに保障内容の改善、充実に努めるとともに、共済金の支払い事例を分析し、病気や事故にあわないように日頃から予防活動や啓発活動を重視して取り組んでいます。また、共済に加入していないことでお見舞金(共済金)を受けとることができない学生を無くすために、加入を呼びかけています。

大学生協の組合員が加入・申込できる

大学生協でまとめて申し込むと、「どこに相談したらいいかわからないけど、とりあえず生協に聞いてみよう」と思ってもらえるのが魅力のひとつです!

自分のからだ・ところのもしも

日常生活の事故
料理中のやけど
転倒・切り傷など

通学中の事故
歩行中・自転車走行中

サークル・部活中のケガ
病気 ころの病

誰に相談したらいいかわからない悩み
学生生活無料
健康相談テレホン

CO・OP学生総合共済

他人へのもしも

他人の身体
へ損害

他人の財物
への損害

インターシップ中の
賠償事故

借用住宅への損害
住宅敷地内
自転車の盗難
住宅内の家財・
現金の盗難

一人暮らし特約あり

学生賠償責任保険

日常生活の不安

自転車のトラブル

アルバイトの
トラブルの相談

病院紹介

詐欺などの相談

パソコンのトラブル

自動車・バイクの
トラブル

学生生活 110 番

※共済・保険とは別のサービスです

扶養者の もしも

扶養者の
死亡

学費の
不安

家賃の
不安

扶養者の
ケガでの
重度後遺
障がい

就学費用保障保険

大学内の「保健管理センター」も皆さんの体とところをサポートします!

保健管理センターは「保健室」のようなところで、医師・カウンセラー・看護師がおり、心身の健康管理・支援をしております。

大学は、高校までよりも更に行動範囲が広まり、部活・サークル活動やアルバイト・留学等社会経験も多くなります。また一人暮らしや遠方からの通学等修学環境も一変しますので、体調不良やケガ等が生じた際には、いつでも当センターをご利用ください。大学生活を送る中で悩みや不安、ストレスを感じた際には、一人で抱え込まずに学生相談室で相談しましょう。時折、大きなケガや思わぬ病気をした時に長期的な受診が必要になることもあります。その際の強い味方が「共済」です。「CO・OP 学生総合共済」に入っていた学生からは、「経済的にとても助かった」という声を多く聞いておりますので、備えがあると安心かと思えます。楽しく充実したキャンパスライフを過ごすには、「心身の健康」が基本になりますので、自分自身を大切にしてお過ごしください。

保健管理センター 一同

メッセージを
いただきました



保障ではないけど
もうひとつ
“もしも”の準備

「非常食仕送り便™」で「食のもしも」に備えよう!

山形市の防災やさんの有限会社西谷にご協力いただいた山大学生のためのおいしい非常食の定額サービスです。毎月3,000円(税込・送料込)分を合計8回お届けします。いつもともしもの両方使えるおいしい非常食や防災グッズが届きます。詳しくは右記からホームページをご覧ください。



山大生はどのくらい 学生総合共済を利用している？

山形大学の学生総合共済加入者へ2022年4月1日～2023年3月31日に支払われた共済金は

371件 25,466,000円です。

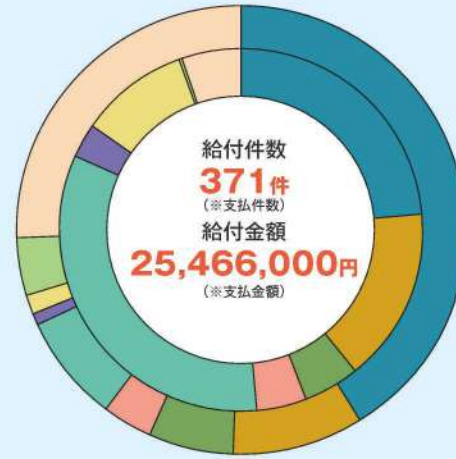
山大生に多い事例(多い順)

事故 スポーツ事故、日常生活上の事故、交通事故

病気 こころの病、気胸、歯頰異常、摂食障害

大学生協では、予防活動・報告活動の一環として、学生総合共済給付申請をされた方には「たすけあいアンケート」というアンケートにご協力いただいています。その中から、掲載にご協力いただいた方のコメントを紹介します。

学生総合共済(主な支払実績)



※共済金支払実績には2021年度までの保障内容による実績を含みます

病気が発覚したときは「まさか自分が...!!」と驚きを感じました。実際に突如来る立場に立ち、そのありがたみを身にしみて感じました。本当にありがとうございました。

突発的な不慮の事故は予期できず、日常生活が激変してしまう可能性もある。万が一のときの保険や備えは大切だと体験しました。

自転車での事故

通学・日常生活中、自転車に乗る機会はとても多いです。あわせておすすめする保険「学生賠償責任保険」は自転車事故での賠償事故にも対応しています。

自転車は被害者にも加害者にもなりうる乗り物なので、普段気軽に乗っている人でも気を引き締めて乗ってほしい。

今回の手術により、アルバイトの量を増やせなければならぬと思いましたが、卒業金の給付申請ができたこと、その必要はなかった。ありがたいです。

アルバイトはアルバイトの収入にも負担もかかるので、卒業金に頼ることはいいと思います。卒業金は卒業金として、経済状況からあわせてお金のサポートが、皆様の共済金ととてもありがたいです。お金のサポートがなかったら、卒業金に頼らなければならなかったと思います。

この度の入院を機に、卒業まで3ヶ月の予定でしたが、半年間在学を延長することに決まりました。同級生と一緒に卒業できなくなるという状況で、精神的に辛いと思います。半期の延長は学費がまたかかるといって、経済状況からあわせてお金のサポートが、皆様の共済金ととてもありがたいです。お金のサポートがなかったら、卒業金に頼らなければならなかったと思います。

「まさか自分が」という声がとても多いです。

病気やケガになるなんて思っていない人がほとんどですが、いつ何が起きるか分かりません。何かあった時のためのお守りがわりに思っています。

経済的な不安や卒業に対する不安の支えに

「治療費を補うためにアルバイトを増やさなくちゃ」「卒業できないかも…」という不安を抱える方もいます。治療費のすべてを支えられるわけではないですが、共済金を通じて、学生総合共済に加入している全国の大学生の仲間が支えあっているということを感じてくれる方がたくさんいます。

ご家族の方より

一人暮らしで離れて暮らすお子様は大変心配かと思えます。かけがえのないお子様を支えるための学生総合共済です。

親より → 一人暮らしの突然のケガで、連絡を受けずにはいられない不安や心配が、お金のサポートで解消された。お金のサポートのおかげで、精神的な負担も軽減された。お金のサポートが、卒業金に頼らなければならなかった。お金のサポートが、卒業金に頼らなければならなかった。



学生総合共済の5つのおすすめポイント

Recommended points

共済・保険に加入して、
大学生生活の「もしも」に
備えよう

おすすめ

1

大学生活にあった保障内容

学生総合共済は「病気やケガをしたり扶養者にもしもがあつたりしても大学生活を続けていけるように」という思いから自身の死亡時の保障よりも、病気・ケガの保障を厚くしています。**こころの病に対する保障も充実しています**。対象を全国の学生組合員に限定し、保障内容を一律にすることで、お手頃な掛金で大学生活の万が一に備えられます。保障内容、掛金の面から大学生活をサポートします。

おすすめ

2

学内の窓口で申請・相談が可能

給付の申請手続き・共済についての相談は山形大学生協の共済窓口で行うことができます。窓口職員と顔を合わせながら手続きができるので、手続きに不慣れな学生でも説明を受けながら給付申請ができますし、様々な疑問や不安も安心して相談しにいくことができます。何か困ったことがあれば、まずは窓口にお越しください。



おすすめ

3

学生生活無料健康相談テレホン

からだところ、くらしの相談を24時間365日無料で受け付けております。学生はもちろんのこと、その保護者の相談も受け付けております。

こころの健康相談

人間関係や進路に関わる問題など、臨床心理士などのカウンセラーがじっくり悩みを受け止めます。

からだの健康相談

健康状態に関する対面では相談しにくい悩みに、専門の相談員がお答えします。

くらしの相談

一人暮らしで困ったことやスニーカーのトラブルなど、困ったことの解決をお手伝いします。

おすすめ

4

学生総合共済にご加入された方限定 卒業後は《新社会人コース》で安心

新社会人コース B1200 コース

【ポイント1】

学生総合共済と同じ、入院日額10,000円の保障・事故(ケガ)通院日額保障2,000円

【ポイント2】

入院、ケガ通院など若い世代におすすめの保障

【ポイント3】

30歳まで続けられ、30歳満期後も健康状態に関わらずCO・OP共済へ継続可能

※CO・OP 学生総合共済新社会人コースの加入案内は、卒業予定年月の3ヶ月前頃に加入者のご自宅にお送りします
※新社会人コースにご加入するためには、加入時点でご本人もしくは保護者の方が地域生協(コープ)の組合員である必要があります

おすすめ

5

病気やケガをしないための予防活動や報告活動

予防活動 自転車無料点検

病気やケガをすることなく大学生活をおくることが1番です！日常的に学生と職員が協力し予防活動を行っています



自転車通学の多い山形大学の安全のために、自転車の点検・修理、交通安全の呼びかけを春と秋に行っています。

「たすけあい給付ボード」

山形大生がどんな病気やケガで給付を受けているか、事例を紹介しています。



保障内容やサービスの内容は同封のパンフレットやホームページをご覧ください



CO・OP 学生 学生生活 110 番
総合共済ホームページ ホームページ

次のページからは具体的な手続き内容についてお伝えします。

CO・OP学生総合共済勧誘方針

CO・OP学生総合共済のお勧めにあたり、「金融サービスの提供に関する法律」にもとづいて、つぎの勧誘方針を定めていますので、ご案内いたします。

- 1.CO・OP学生総合共済のお勧めにあたっては、消費生活協同組合法、金融サービスの提供に関する法律、消費者契約法、個人情報の保護に関する法律およびその他各種法令等を遵守し、適正なお勧めに努めます。
- 2.CO・OP学生総合共済のお勧めにあたっては、保障の内容、重要事項等を組合員の皆さまにご理解いただけるよう努めます。
- 3.CO・OP学生総合共済のお勧めにあたっては、組合員の皆さまの意向にそって、無理のない時間帯や場所等の配慮に努めます。
- 4.万が一共済金の支払事由が発生した場合におきましては、迅速かつ的確な共済金のお支払いができるよう努めます。
- 5.個人情報保護の重要性を認識し、ご契約に関する情報等については、適正かつ厳正に管理いたします。
- 6.組合員の皆さまのご意見等の収集に努め、今後の共済開発やお勧めに反映していくよう努めます。

日本コープ共済生活協同組合連合会 山形大学生生活協同組合

山形大学生協 おすすめプランと払込金 額内

おすすめ 安心して大学生活をお過ごしいただくための **「安心プラン」**

生協加入
出資金は定款に基づきご卒業時に返還

+

自分自身の病気やケガだけでなく、事故などで他人に迷惑をかけた場合に保障、さらに扶養者がもしもの時の学費費用をサポートします。

大学生活におすすめの保障が含まれる **「基本プラン」**

生協加入
出資金は定款に基づきご卒業時に返還

+

「安心プラン」から「就学費用保障保険」を外し、自宅生については「学生生活110番」を外したプランです。

1	生協加入出資金	ご卒業時に返還請求できます	生協は出資していただいた方がご利用いただけます。	70円(1口 300円) 21,000円
2	CO・OP学生総合共済 (G1200コース)		病気での入院・ケガでの入院などの場合に保障します。こころの病による入院も保障します。	1年間の掛金 2年目からは口座振替 14,400円
3	学生賠償責任保険	<p>一人暮らし特約なし(19H) <small>(実家通学)</small></p> <p>一人暮らし特約あり(19HK) <small>アパートや大学寮などで一人暮らしの方がご加入いただけます。</small></p>	他人に迷惑をかけた場合の賠償責任を保障します。	1年間の保険料 2年目からは口座振替 1,800円
4	就学費用保障保険(19W)	学費費用の必要に応じて最大15口まで加入できます	扶養者の「もしも」でも学業を継続するための学費費用をサポート。	1年目の保険料(1口) 2年目からは口座振替 2026年卒業予定(4年制)1口 ※2 2,600円 2030年卒業予定(6年制)1口 ※2 3,870円

共済掛金・保険料計(②+③+④) 4年制(6年制)

5	学生生活110番 ※1	住まいや自転車等での「今、困った」を解決するサービスです。	卒業予定年までの一括払い 4年間の会費 ※2 9,450円 6年間の会費 ※2 14,170円
----------	--------------------	-------------------------------	---

① 生協加入出資金

+

② CO・OP学生総合共済

+

③ 学生賠償責任保険

+

④ 就学費用保障保険

+

⑤ 学生生活110番

の合計

生協への払込金額

4年制(6年制)

※インターネット環境がない方・その他は、生協へお問い合わせください。

- アパート(住まい) 契約と学生賠償責任保険(一人暮らし特約あり) ご加入について**
- 大学生協で住まい(アパート・下宿など)を契約された方は、一部例外の物件を除き「学生賠償責任保険(一人暮らし特約あり)」「学生生活110番」が含まれるプランにご加入くださいますようお願いしています。
 - 契約された住まいの管理者が指定する火災保険に加入済の場合は、加えて二重に「一人暮らし特約あり」にご加入いただく必要はございません。
 - 大学寮に入られる方も「学生賠償責任保険(一人暮らし特約あり)」が含まれるプランにご加入くださいますようお願いいたします。
 - 自宅生(実家から通学)で、ご入学後に一人暮らしをはじめられた場合には、学年の途中からでも「一人暮らし特約あり」にご加入いただけます。

よくいただくご質問

Q. ほかの保険や共済に入っているのに、学生総合共済は必要ないのでは?

A. 保障内容をご確認いただき、ぜひ学生総合共済へのご加入をおすすめしています。学生総合共済は24時間365日、国内外を問わず保障します。

ほかの保険や共済から保険金や共済金が支払われた場合でも、学生総合共済への共済金の請求手続きはできます。「学生総合共済」は、学業継続への影響が大きな長期入院(地震・津波や危険なスポーツによるケガ、こころの病による入院を含む)や扶養者の万が一の場合にも保障されます。また、治療費を保障するのではなく、入院等の事実に基づいた定額での保障となります。長期入院中でもアパートの家賃は発生します。アルバイトを長期間休まざるを得ない場合、経済的な不安が高まります。そんな場合に備えて「卒業までの学業継続」を第一に考えた保障内容を、いま一度、同封いたしました「CO・OP学生総合共済」パンフレットにてご確認ください。

学生総合共済は、学生組合員で発効日の年齢が満34歳以下の方がご加入できます。
 ※「留学生・扶養を受けていない方」は掛金・保障内容が異なりますので、コープ共済センターへお問い合わせください。 **コープ共済センター 0120-16-9431**

自宅生 (実家から通学)		自宅外生 (アパート・大学寮 などで一人暮らし)		おすすめプラン 以外での お申し込みの場合
安心プラン	基本プラン	安心プラン	基本プラン	ミニマム プラン
●	●	●	●	●
●	●	●	●	●
●	●	—	—	●
—	—	●	●	—
● 2口加入 (5,200円) (7,740円)	—	● 2口加入 (5,200円) (7,740円)	—	—
21,400円 (23,940円)	16,200円 (16,200円)	28,100円 (30,640円)	22,900円 (22,900円)	
●	—	●	●	—
51,850円 (59,110円)	37,200円 (37,200円)	58,550円 (65,810円)	53,350円 (58,070円)	・「就学費用保障保険」の口数を変更したい方 ・自宅生の基本プランに「学生生活110番」を追加したい方 など

※1) 「学生生活110番」は、共済・保険とは別のサービスです。全国大学生生活協同組合連合会の商品で、ジャパンベストレスキューシステム株式会社がサービスを提供しております。大学生協の組合員が加入できます。
 ※2) 1口あたりの保険料・「学生生活110番」の会費は卒業までの期間により変わります。詳しくは各パンフレットをご確認ください。

■「就学費用保障保険」ご加入について

「就学費用保障保険」は、扶養者が病気やケガで死亡したり、ケガで重度後遺障がいを負って、学生本人が扶養者に扶養されなくなった場合の学資費用をサポートする保険です。

※CO・OP学生総合共済には、500万円の扶養者事故死亡保障がありますが、学資費用をサポートする保険としておすすめいたします。


学資費用の保障とは	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学に納付する授業料、実験・実習費など ● 大学からの指示に基づく教科書・教材などを購入した費用 ● 通学のための定期代および一人暮らしの方の家賃(口数に関わらず年間10万円まで) 	大学授業料や教科書・教材費のほか、 「通学定期代・一人暮らしの家賃」も対象です!
-----------	--	--

◎ 1口加入の場合、上記の学資費用(実費)を卒業予定年まで**1年間最高25万円**まで保障します。

ご参考 山大生の学資費用はどれくらい?

学士課程・年間授業料 約53.5万円
 教科書・参考書代 約2万円～約5万円

年間60万円程度の学資費用負担に備えるものとして、2口加入がおすすめです。



※年間授業料、教科書代は学年によって異なります。

加入手続き方法

おすすめ

A B どちらかの方法でお手続きください

A 加入Webシステム

+クレジットカード精算orコンビニ払い

24時間手続き可能

システム利用料無料

その場で申込完了

※クレジットカード精算の場合

●本冊子の12～15ページを確認しながら、パソコンまたはスマートフォンでお手続きください

●ご入力には保護者様やご家族の方、学生ご本人様どなたでもお手続きいただけます。

●留学生、扶養を受けていない方やその他選択肢にないものはWebでお申込みいただけません。

B 「加入申込書」にてお手続きください。

山形大学生協加入Webシステム

<https://join.univcoop.or.jp/z-web/kanyu/yamagata>



加入Webシステム

「山形大学生協の受験生・新生サポート」からもアクセスできます。

山形大学 新生サポート

B 加入申込書記入

+ゆうちょ銀行(郵便局)で払込み

+振替払込受付証明書(お客様用)を貼付して申込書を郵送

●加入申込書はご希望の方にお送りいたします。
加入申込書送付ご希望の場合は以下のフォームまたはお電話(総務経理部023-632-3533)にてお申込みください。

加入申込書送付申込フォーム

<https://onl.tw/iDqHQDp>



加入申込書送付申込

書類に記入漏れや不備がある場合、再提出が必要になり、時間がかかる場合がありますので、なるべく**A** 加入Webシステムをご利用ください。

【出資金・掛金・保険料等一覧】

在学年数		1年制	2年制	4年制	6年制
卒業予定年		2025年	2026年	2028年	2030年
対象		養護教諭特別別科	3年次編入・大学院		医学部医学科
1	生協加入出資金(70円)	21,000円			
2	CO・OP学生総合共済(G1200コース)(1年間の掛金)	14,400円			
3	学生賠償責任保険(1年間の保険料)	一人暮らし特約なし(19H)	1,800円		
		一人暮らし特約あり(19HK)	8,500円		
4	就学費用保障保険(19W)(1年目の保険料・1口あたり)※最大15口まで加入できます	450円	1,200円	2,600円	3,870円
5	学生生活110番(卒業予定年まで一括払い)	3,780円	5,670円	9,450円	14,170円

加入手続きは下記の期日までお済ませください

推薦Ⅰ・総合Ⅰ・総合Ⅱ
合格の方
(3年次編入・養護教諭特別科・社会人入試含む)
2023
12/23 まで

推薦Ⅱ・総合Ⅲ
合格の方
2024
2/24 まで

一般前期
合格の方
2024
3/16 まで

一般後期
合格の方
2024
3/28 まで

※期日は事務手続きを円滑に進めるために設定しているものです。期日を過ぎてのお手続きは可能ですが、お早めにお手続きいただくことをおすすめいたします。

これから行う 手続きの流れ

■ まずは山形大学生協ホームページの申込みフォームへアクセス

山形大学生協加入Webシステム

<https://join.univcoop.or.jp/z-web/kanyu/yamagata>



「山形大学生協 受験生・新入生応援サイト」からもアクセスできます。

山形大学生協 新入生

検索

■ 加入Webサイトでのお手続きフロー



STEP 0

手続き前の準備 ~手続きを始める前に必ずお読みください~

① メールアドレス設定準備

入学するご本人と扶養者のメールアドレスをご準備ください。
「大学生協アプリ(公式)」を利用する際のメールアドレスを兼ねています。

- メールアドレス登録をしてから**1時間以内**に手続きを開始する必要があります。 **1時間以内!**
- メールアドレス登録には「@univcoop.or.jp」からのメール受信が必要になります。

迷惑メール設定・フィルター設定等で上記メールアドレスからのメール受信ができるようにしてください。

設定の仕方は右記サイトからご確認いただけます。



docomo



au



softbank

- 手続き完了には30分程度のお時間がかかります。時間に余裕をもって手続きをしてください。また手続き中に中断すると再開することができなくなります。

② 引き落とし口座の登録準備

学生総合共済、学生賠償責任保険、就学費用保障保険の2年目以降の掛金・保険料の引き落とし口座の登録は、各金融機関のシステムご利用可能時間が決まっています。またご本人確認に必要な項目が異なります。必ずご確認の上、手続きを開始してください。

金融機関ごとに手続きに必要な項目が異なります。ご用意してお手続きを開始してください。

2年目以降の口座振替で、ご利用可能な金融機関

《 コチラからご確認ください
pdf_banklist.pdf (univcoop.or.jp) 》



※ 一部の信用組合、農業協同組合等、ご利用いただけない金融機関があります。

スムーズなお手続きのためのチェックリスト

- 入学するご本人と扶養者のメールアドレスをご準備いただけましたか？
- 加入プランはお決まりですか？
- 口座振替登録に必要な項目をご確認いただけましたか？
- 口座振替に使用する口座の金融機関はご利用可能な時間をご確認いただけましたか？
- 初年度のお支払い方法は決まりましたか？(クレジット精算の方はクレジットカードをお手元にご用意ください。)

ご準備が
整いましたら
次のページへ



さあ、始めましょう

まずは山形大学生協ホームページの申し込みフォームへアクセスしてください。

※アクセス先のアドレス（二次元コード）はP.11に記載されています。

STEP 1 **ご案内**

加入Webシステムご利用上のご注意等を確認いただきます。



STEP 2 **お申し込み前のご確認**

各項目をご確認いただき、にチェックを入れてください。

メールアドレス登録へ



STEP 3 **メールアドレス登録**

このメールアドレスへお申し込みURLをお送りします。手続きをなさる方のメールアドレスを入力してください。

※「大学生協アプリ（公式）」を利用する際のメールアドレスも兼ねています。お手続きされる方の区分とメールアドレスを受信できる方が一致するようにご注意ください。



STEP 4 **お申し込み用URLをメールで受信**

届いたメールのURLをクリックします。

メール受信後、1時間以内にアクセスしてください。

※時間が過ぎてしまった場合はSTEP1から手続きしてください。



STEP 5 **基本情報入力**

加入者情報、扶養者様情報を入力します。

※氏名の漢字について
「高」「嶋」「濫」「瀬」「柳」などパソコンで変換できる漢字は使用可能ですので、正しくご入力ください。パソコンで変換できない漢字は使用できませんので、恐れ入りますが簡単な漢字をご利用ください。

※加入者住所について
入学後住所が未定の場合はご実家の住所を入力してください。住所決定後、山形大学生協ホームページ「住所・電話番号・氏名変更はこちら」または右記より住所変更手続きをお願いいたします。

※ご扶養者様住所について
契約関係書類の送付先となります。日本国内で、書類を確実に受け取る住所をご登録ください。
ご扶養者様が海外赴任・単身赴任等の場合も、ご扶養者様の留守宅等の日本国内住所をご登録ください。

※学生情報「区分」について
「フレックスコースシステム創成工学科」以外の学部生は「学部生」を選択してください。




STEP 6 **加入プラン選択**

ご希望のプランをご選択ください。

※「安心プラン」「基本プラン」以外をご希望の方は、ミニマムプランを選択し、組み合わせてください。

※一人暮らしで「学生賠償責任保険（一人暮らし特約あり）」をご希望でない方は、「安心プラン」「基本プラン」で「学生賠償責任保険（一人暮らし特約なし）」をご選択いただけます。

※各プランで就学費用保障保険の口数は変更可能です。



2年目以降の共済掛金・保険料の引き落とし口座登録

※学生総合共済、学生賠償責任保険、就学費用保障保険お申し込みの方は、初年度のお支払いの前に、2年目以降の掛金・保険料の引き落とし口座の登録を行うことになります。
 ※「振替口座登録・変更届で登録する」を選択した場合は、コープ共済連から順次口座登録用紙が送付されるため、お早めにご返送ください。

STEP 7



「Webで登録する」を選択した場合は画面の指示に従い登録をしてください。



口座番号等の情報を入力してください。→



ここから先は、各金融機関のサイトへ移動します。

各サイトの指示に従い手続きを進めてください。

大学生協では入力された暗証番号・口座残高を取得することはありません。

エラーの場合

口座登録が終わると「申し込みフォーム」に戻ります。

STEP 8

入力内容確認

内容を変更する箇所があれば「修正」をクリックします。

問題がなければ「初回決済方法選択へ」をクリックします。



金融機関でエラーになった場合は、いずれかを選択してください。

- 再度口座情報を確認してやり直す
- 郵送で手続きする



STEP 9

初年度のお支払い

生協出資金、1年目の共済掛金、保険料等の支払い方法を「クレジット精算」または「コンビニ払い」から選択します。



クレジットカード精算の場合



注意! 間違えると先に進めません!

- ・生年月日はカード名義人の生年月日を入力してください。
- ・有効期限はカード記載の期限を入力してください。
- ・セキュリティコードはカードに記載されているものと一致しているかご確認ください。

コンビニ払いの場合



ご希望のコンビニを選択し、指示にしたがって進めてください。

(コンビニ各社によって、支払いの手順が異なります。)

送信日より6日以内にお支払いください。

※支払期限を過ぎてしまった場合、お手数ですがSTEP1からやり直してください。前回と同じメールアドレスでご登録いただけます。

エラーになった場合

同じメールアドレスで登録する場合 ⇒ 明朝6時以降に再度お申し込みください。

すぐにお申し込みをする場合 ⇒ 異なるメールアドレスを使用し、お申し込みください。

GOAL

申込み完了



「山形大学生協Web手続き完了のお知らせ」のメールが届いたらお手続き完了です。

メール本文中に「加入受付確認証」を表示するためのWebサイトのURLが記載されます。

照合番号は追加加入の際に必要です。お手元にお控えください。



加入受付確認証

注 ※コンビニ払いの場合、「山形大学生協お支払い方法のお知らせ」というメールがまず届きます。コンビニでの払込確認後、あらためて「山形大学生協Web手続き完了のお知らせ」のメールが届きます。

「お支払い方法のお知らせ」の段階では、まだお手続きは完了していません。必ずコンビニで払い込みください!

「共済証書」「保険加入者証」の送付について

「共済証書」「保険加入者証」は、お申し込みが完了し内容に不備がなければ、おおむね2週間前後で扶養者様住所欄にご記入の住所へお送りします。

「一人暮らし特約あり」をお申し込みの方で、アパートの契約等で加入証明が必要な方は「加入確認書」を発行し、お送りすることができます。右記までお電話ください。

コープ共済センター 0120-16-9431

学生生活110番の会員証は4月以降順次、扶養者様住所へお送りします。

Web加入 Q & A



- Q** 手続き中「他のブラウザで登録されたため、ページを表示することができません」とエラーが出た。

A ボタンを複数回押したことで、起こったと考えられます。再起動させたのち、最初から手続きをお願いします。(古いデータが残っている可能性があるため、再起動をお願いします。)
- Q** 2年目以降の共済掛金・保険料引き落としの口座振替手続きが完了したかわからない。

A 口座振替手続きが完了して「収納機関へ通知」を押すと、加入Webシステムの「入力内容確認」の画面が表示されます。この画面が表示されれば、手続きは完了しています。
- Q** コンビニ払いを選択して手続き完了したが、クレジットカード払いに変更したい。

A 現在の登録情報は1週間保持されます。1週間後に未払いの場合、データが自動的に削除されますので、1週間後に最初のメールアドレス登録からやり直してください。もしすぐに手続きをやり直したい場合は、異なるメールアドレスから手続きできます。
- Q** クレジット精算の途中で止まってしまった。もう一度手続きをすると二重払いにならないか不安だ。

A 完了メールが届いていなければ、決済は完了していませんので「二重払い」になることはありません。安心して再手続きをしてください。
- Q** 2年目以降の共済掛金・保険料引き落としの口座振替手続きを2回行ってしまったのではないかと心配だ。

A 2年目以降の共済掛金・保険料の引き落としは、口座登録をたとえ何回行ったとしても、1回の引き落とししか行われません。二重に引き落とされることはありませんのでご安心ください。
- Q** Webで加入手続きを完了したが、追加したい共済・保険がある場合Webで手続きできますか?

A 掛金・保険料の払込日の翌日よりWebで追加ができます。お申し込み完了メールをご覧ください。
- Q** 手続きを完了したが、2年目以降の共済掛金・保険料の振替口座を変更したい。

A Webでの手続きはそのまま、書類(振替口座登録・変更届)にてお手続きいただけます。下記までお電話ください。(コープ共済センター 0120-16-9431)
- Q** 決済完了後に申し込んだものを変更したい。

A 共済、保険の変更は、コープ共済センター(0120-16-9431)、もしくは、入学される大学の生協へお申し出ください。共済、保険以外の変更は、入学される大学の生協へお申し出ください。

大学生協アプリ(公式)

1、大学生協アプリ(公式)を準備しよう

山形大学生協では、生協利用時に組合員確認を行っています。組合員確認は、「大学生協アプリ(公式)」(以下、生協アプリと表記)内の「電子組合員証」で確認を行っております。そのため組合員である方には、生協アプリのご登録をいただいております。生協アプリの登録が完了しないと、組合員価格でご利用できない場合がありますので、新入生の方にはご登録をお願いしております。扶養者の方は「保護者チャージ」として遠隔操作でチャージをすることができますので、ご登録をおすすめしています。

また、生協アプリでは生協店舗で使用できる専用の電子マネー (Co-Pre[®])の決済機能があり、生協店舗内にあるレジにてご利用いただけます。

電子マネー決済は、皆さまがスムーズに生協店舗をご利用いただけるよう、ぜひご利用をお願いいたします。

ご本人向け

- Co-Pre[®]決済やチャージ
- 電子組合員証表示
- 生協店舗情報閲覧

ご本人・父母等の皆さま向け

- 食堂利用履歴の確認
- Co-Pre[®]の利用確認・扶養者チャージ
- 登録情報変更
ができます。

電子組合員証では「組合員番号」が表示されます

Co-Pre[®]のチャージ・決済残高・履歴確認ができます



UNIVCOOP
マイホールでは食堂利用利益や商品の購入履歴を確認することができます。住所変更等の登録情報の変更も行うことができます。

電子マネー Co-Pre[®]のチャージ方法

- ① 店内のチャージ専用機
- ② クレジットカード・コンビニ払い(生協外のコンビニ)
- ③ 生協店舗のレジ
- ④ 扶養者のアプリから「保護者チャージ」

画面詳細については変更となる場合があります

2、いつまでに準備しておくのがおすすめ?

生協アプリは、ご本人様の入学が決まりましたら早めにご登録をお願いいたします。入学前の新生活準備の中でも、生協を利用する際に「組合員確認」を行っていますので、早めにご登録いただくと便利です。

生協アプリの登録は生協加入の手続き完了後、可能になります。生協加入(加入Web)や生協アプリ登録手順の詳細内容・方法については、当冊子のP.9以降をご確認ください。生協加入で加入Webを使用する場合は、決済が完了すると、数日中にアプリ登録のご案内メールが届きます。

4月上旬に開催される教科書購入説明会では、教科書購入の使い方の他、生協アプリの使い方などを紹介します。新入生の皆さまは、生協アプリの登録を事前に行い、ご参加ください。

「入学時仕送りチャージ」をご利用ください!

生協電子マネー Co-Pre[®] 30,000円



入学直後には教科書や文具の購入でまとまったお金が必要になります。特に教科書購入の際には1~2万円ほど必要になるため、あらかじめ用意していただくことをおすすめしています。また毎年教科書購入会場は混雑するため、スムーズにお会計していただくためにも入学時仕送りチャージをお願いしております。



事前にお手続きいただき、生協で学生ご本人様の生協アプリへ代理でチャージを行います。

申込後、即時チャージ反映ではなく、3月下旬に一斉チャージを行いますので4月以降にご確認いただきますようお願い申し上げます。新入学の時期に、父母等の皆さまのアプリ登録に時間がかかってしまう場合があるため、こちらのサービスをご用意しています。

1年生後期以降は、例年2月~3月、8月~9月の時期に、「保護者チャージ」のご案内を送付します。新学期に向けてどのくらいチャージしておくかと安心かの目安等の記載をしておりますので、それまでに父母等の皆さまも生協アプリをご登録いただき、是非ご利用ください。

山形大学生協の歩み

- 1958年（昭和33年）
▼文理学部学友会総会および県寮連総会で生協設立を決議
- 1959年（昭和34年）
▼文理・教育両学友会総会においても決議 ▼生協設立準備委員会が編成される ▼文理学部学寮売店が誕生 ▼11月、文理学部大学祭で展示即売会
- 1960年（昭和35年）
▼7月13日に設立総会開催 ▼10月13日に店舗開設
- 1961年（昭和36年）
▼法人格取得（3月15日）
- 1962年（昭和37年）
▼生協のパンフレット新入生へ送付 ▼農学部へ生協設立の調査
- 1963年（昭和38年）
▼教育学部が緑町より小白川キャンパスに統合 ▼大学会館（2階建て）建設決定
- 1964年（昭和39年）
▼6月、大学会館オープン ▼学生、管理運営をめぐる学館使用ボイコットを決議 ▼生協、学生ホールと大学会館の「二店舗制」をとる ▼工学部で、白楊寮が生協設立を決議
- 1965年（昭和40年）
▼米沢支部設立、10月に営業開始 ▼「生協祭り」が行われる
- 1966年（昭和41年）
▼小白川で専従職員採用 ▼経営安定化の兆し ▼工学部で書籍店舗開設（東販と取引）
- 1967年（昭和42年）
▼小白川第二食堂の運動 ▼文理学部が改組。人文学部・理学部・教養部新設 ▼白楊寮売店開設
- 1968年（昭和43年）
▼大学生協連東北地連に人材派遣の要請 ▼大学会館3階部分増築 ▼工学部、実験講義棟ロビーにコーヒーコーナーを開設
- 1969年（昭和44年）
▼大学会館食堂の経営を生協に移管する運動を開始 ▼工学部で食堂経営を開始（9月）定食90円、カレー60円、麺45円
- 1970年（昭和45年）
▼小白川で長期施設プラン「厚生センター構想」を発表 ▼工学部で購買店舗と厨房の拡張、書籍部は本館11号教室に移転
- 1971年（昭和46年）
▼利用割戻し開始 ▼厚生会館建設 ▼第一次中期計画（1971~1973年）開始 ▼工学部厚生施設に関する全学集会開始
- 1972年（昭和47年）
▼小白川厚生会館オープン。学館食堂喫茶営業開始 ▼工学部食堂建設着工 ▼工学部支部総供給一億に ▼医学部の生協設立を決定
- 1973年（昭和48年）
▼小白川書籍部拡張運動続く ▼工学部食堂オープン ▼医学部第一回入試（11月）。医学部の厚生施設について要望書を提出 ▼鶴岡での生協設立準備会活動盛り上がる
- 1974年（昭和49年）
▼飯田で医学部会館着工 ▼小白川と米沢の業務統合 ▼米沢に専従常務配置 ▼第二次中期計画（1974~1976年）開始 ▼組合員拡大低迷
- 1975年（昭和50年）
▼鶴岡支部設立総会（7月）。9月に暫定売店開設 ▼消費者生活協同組合、員外利用許可を受ける ▼医学部会館店舗オープン ▼創立15周年記念行事（大コンサート開催） ▼各店各部門毎専門委員会を設置
- 1976年（昭和51年）
▼農学部会館着工 ▼米沢支部で工学部卒業生の合同祝賀会仕出し（1,200名）を受ける ▼大学生協米要求運動 ▼大学会館3階に購買の一部移転 ▼美畑町に購買部本部（中央倉庫）を設置
- 1977年（昭和52年）
▼農学部会館オープン ▼常任理事会合同開催決定 ▼山形生協との協同協力関係を確認 ▼第1回地区総代会議開催（年1回の総代会に変更）
- 1978年（昭和53年）
▼工学部会館着工 ▼学長に小白川キャンパス厚生施設の要望書を提出 ▼各地区責任者制を設ける（地区運営会議） ▼組合員訪問活動開始
- 1979年（昭和54年）
▼工学部会館オープン（2F 喫茶 46席） ▼農学部教官選定図書目録作成 ▼一般消費税導入反対署名活動 2,400名集約 ▼教職員に生鮮関係協同購入開始
- 1980年（昭和55年）
▼創立20周年記念（地区対抗ソフトボール大会・40円カレー） ▼第三次中期計画（1980年）開始 ▼諸物価の高騰をおさえ、学生・教職員の生活と勉学条件を守る五項目署名 ▼原爆展実施（山形生協共催）
- 1981年（昭和56年）
▼大学会館増築運動 ▼学生総合共済事業開始 300名加入 ▼工学部購買書籍・医学部書籍店舗改装 ▼新入生へ案内物独自発送 ▼学外に生協本部設置（総務部・共済・弁当部・コインランドリー） ▼赤字決算で割戻しできず ▼「ちょっと一言カード」開始 ▼工学部種コーナーオープン
- 1982年（昭和57年）
▼大学会館増築着工。3階改装案要望書を大学に提出 ▼小白川食堂の床改装 ▼医学部・農学部の食堂で禁煙タイムを決定 ▼期末借入れ残高が初めて「ゼロ」になる
- 1983年（昭和58年）
▼大学会館増築完成。購買49坪から86坪に、書籍19坪から47坪に ▼第四次中期計画（1983~1985年） ▼総代会で大型間接税導入反対の決議 ▼工学部、情報工学科増設、工業短期大学部改組、Bコース発足
- 1984年（昭和59年）
▼宅地建物取引主任者試験 2名合格 ▼小白川、生協書籍部を校費で利用できるよう教職員の運動が進む ▼食堂部門が事業内で初めて黒字実現 ▼米沢購買店舗改装 ▼C-Cブックサークル制の導入
- 1985年（昭和60年）
▼宅地建物取引業と一般旅行業の事業開始 ▼生協規制反対署名 1,926名、教官アピール署名 46名集約 ▼灯油円高差益還元運動 ▼創立25周年記念（米沢20周年、鶴岡10周年） ▼DMによる山形特産品供給拡大（さくらんぼ・ラフランス等）
- 1986年（昭和61年）
▼みつばち活動 ▼受験宿泊の取り組み 2,000名 ▼生協法改悪反対署名 3,516名 ▼学内平和懇談会開催 ▼ユニセフカンパ年間20万円
- 1987年（昭和62年）
▼共済審査委員会発足 ▼小白川購買2F改装 ▼食堂後払い方式採用 ▼工学部食堂禁煙タイム設定 ▼「語り継ぐ戦争体験」第一集発行
- 1988年（昭和63年）
▼第五次中期計画（1988~1990年）開始 ▼大学生協東北事業連合に加盟 ▼「学習研究の手引」・「逝江の空の下」刊行
- 1989年（平成元年）
▼「教職員版生協ニュース」第1号を発行 ▼地区運営を確立一地区店制をしく ▼小白川食堂大改装（カフェテリア方式） ▼学生用独自アパートを取得 ▼東北事業連合への機能集中化（統一経理・EOS・タビネット）
- 1990年（平成2年）
▼新入生の共済加入率80%を突破し、組合員自身の給付活動がすすむ（共済委員会） ▼創立30周年 ▼教職員委員会が小白川に誕生 ▼売掛未収金問題がクローズアップ
- 1991年（平成3年）
▼東北地方教職員組合員活動交流セミナーを開催、山大より40名の参加で成功 ▼食生活委員会活動が活発化
- 1992年（平成4年）
▼大学土曜閉庁により週休二日制に移行 ▼工学部店舗改装 ▼売掛システム導入
- 1993年（平成5年）
▼医学部店舗改装 ▼看護学科新設 ▼教職員書籍専門委員会発足

1994年(平成6年)
▼工学部食堂大改装 ▼小白川購買店舗改装 ▼校費管理システムの導入
▼食堂のライスに外米がブレンド(前年の凶作による)

1995年(平成7年)
▼食堂ライスを国産米100%に戻す ▼阪神大震災への義援金約80万円
▼就職支援として模擬試験を開始 ▼学内LANを利用した生協のホームページ立ち上げ ▼東北芸術工科大の生協設立支援活動を開始

1996年(平成8年)
▼教養部廃止。小白川大学祭開けず ▼小白川食堂でテイクアウトコーナー開設 ▼農学部喫茶閉店 ▼教員の協力で阪神大震災支援古本市大成功

1997年(平成9年)
▼全学部でパソコンを使用した講義開始 ▼工学部夏祭りで留学生のお国料理を出品し、好評 ▼インターネットによる洋書検索注文システム導入 ▼ユニセフチャリティ絵画展を開催。約40万円をユニセフに募金

1998年(平成10年)
▼新組合員証Tuoカードによるキャッシュレス決済開始 ▼プロバイダ事業開始 ▼インターネット和書検索注文システム導入 ▼テール横焼却炉撤去 ▼農学部食堂夕食提供廃止 ▼厚生大臣表彰を受ける

1999年(平成11年)
▼小白川地区リサイクルセンター設置 ▼小白川地区芋煮祭り開催。大好評 ▼新POSレジ全店導入により全地区店舗Tuoカードの使用可能に ▼米沢地区図書館が拡張工事のため工学部会館2階にて臨時開設

2000年(平成12年)
▼創立40周年(記念企画100円カレー7,059食など) ▼小白川、大学会館・厚生会館大改修に伴い全店舗改装。食堂テールの席数が108席から238席に倍増 ▼食堂ボムにビュッフェスタイル導入 ▼購買はCV店と旅行SV店に分離。書籍店は資格試験などの商品を購買に移し書籍専門店に ▼工学部アパート見学会開始

2001年(平成13年)
▼工学部入試合否判定過誤(428名) 生協も支援のための募金活動を行なう(3,300万円) ▼農学部食堂ホール改装 ▼インターネット和書検索の本やタウンに参加 ▼短期学内公務員講座開催

2002年(平成14年)
▼「清明寮」完成、187名募集 ▼医学部・農学部売店の昼休み閉店なくす ▼医学部食堂ホール改装、エアコン設置 ▼農場米全キャンパス食堂使用 ▼204コマ学内公務員講座開催

2003年(平成15年)
▼「清明寮」女子棟114室完成 ▼生協オリエンテーション工学部Bコース含め1,600名参加 ▼食生活支援システム開始(147名応募)
▼FANミーティング開発弁当人気殺到 ▼アパートステージS-V取得 ▼第6次中期計画(2003~2007年)

2004年(平成16年)
▼TOEIC®公開テスト開催。山大生協が運営 ▼通信販売による酒類販売許可取得。山形大学のお酒販売 ▼米沢にアパート用地を売却にて取得 ▼LPガス販売許可取得 ▼工学部学生委員学部長表彰 ▼就活ファクトリー、山大就職支援室共催による『合同企業博』開催、200名参加

2005年(平成17年)
▼『はじめの一步』セミナーに学長参加、企画参加人数220名 ▼ミールカード開始、小白川食堂大混雑 ▼カード機能拡大でプリペイド、ポイント還元実施 ▼LPガス供給開始。1,000件実現

2006年(平成18年)
▼工学部生専用マンション60室3月完成 ▼5月医学部、10月工学部にコンビニファミマ出店、学内競合 ▼工学部店舗改装、焼きたてパン開始 ▼有料職業紹介事業認可 ▼農場産酒米で大吟醸造る ▼ミールカード影響で小白川食堂混雑、施設拡充実現にむけて大学へ寄付(5,500万円)

2007年(平成19年)
▼大学会館耐震補強工事着工 ▼生協食堂テール増床工事着工 ▼「がくちょうせんべい(結城学長版)」発売 ▼不動産部とガス事業を「住まいの事業部」へ ▼公務員講座五期生の延べ合格者数が100名を突破

2008年(平成20年)
▼食堂テール増床工事終え335席で4月2日オープン ▼テイクアウトコーナー新規オープン ▼生協法改正をうけて定款大幅改定 ▼生協本部

事務室を店舗から分離。旧大学会館事務室(課外活動係)に移転

2009年(平成21年)
▼組合員証にFeliCa搭載。生協電子マネー「Co-Pre」普及開始 ▼経理総務事務所を小白川キャンパス内「生協本部事務室」に統合 ▼食環境デザインコースと共同開発した弁当販売。大学教育と生協事業が連携

2010年(平成22年)
▼創立50周年 ▼生協オリエンテーションを小白川キャンパス体育館で開催 ▼創立50周年企画「ひろがれ弁当の日」を800人規模で開催

2011年(平成23年)
▼東日本大震災で被災者への募金活動を全国の大学生協で取り組む ▼24時間駆けつけサービス「学生生活110番」の取扱い開始
▼組合員証一体型IC学生証導入

2012年(平成24年)
▼国際協同組合年 ▼附属病院仮設食堂営業開始(～2015年)

2013年(平成25年)
▼工学部サテライト店舗試験展開 ▼山形大学と災害時協定を締結 ▼石巻市立の小学校にパソコン30台を寄付 ▼農学部購買書籍店を移転。ヴェール(VERT)の愛称で営業開始 ▼第7次中期計画(2013~2017年) ▼工学部サテライト店コーベル(KOBEL) 営業開始

2014年(平成26年)
▼小白川コンビニ店大規模改装。シエル(Ciel)の愛称で営業開始
▼1年生の生協加入率4月末で過去最高(98.23%) ▼1年生対象のキャリアセミナー「未来塾」を開始

2015年(平成27年)
▼米沢に工学部生専用アパート2棟20室を建設 ▼「生協オリエンテーション」を「生協がお送りするキャンパスライフガイダンス」に改称 ▼寮生向け入学準備説明会開始

2016年(平成28年)
▼平成28年卒生協オリジナル講座(公務員試験対策講座+教員採用試験対策講座)受講生の合格者が200名を超える

2017年(平成29年)
▼長年行ってきた学生支援基金への寄附に対して山形大学より感謝状を贈呈される ▼タブレット式次世代POSレジにリプレース

2018年(平成30年)
▼第8次中期計画(2018~2022年) ▼小白川書籍店を大規模改装。ポルト(Porte)の愛称で営業開始 ▼6地区事業連合が合併してできた「大学生協事業連合」に加盟 ▼Co-Pre®商標登録

2019年(平成31年・令和元年)
▼大学生協インターンシップ開始 ▼メルボルン異文化体験ツアー2年目に51名が参加(全体の参加者の38%) ▼消費税増税(10%。ただし軽減税率導入で食品は8%) ▼一般選抜(前期・後期)Web出願

2020年(令和2年)
▼創立60周年 ▼新型コロナウイルス感染症防止のため前期オンライン授業 ▼生協管理物件29棟645戸入居者無料インターネット導入 ▼Tea-Party10月開催 ▼小白川食堂ボムビュッフェスタイル終了

2021年(令和3年)
▼新入生サポートセンターフルオンライン運営 ▼小白川サービスカウンター店から学びサポートプラザを新設 ▼1年生向け公務員スタート講座152名 ▼Online異文化交流inフィリピン34名参加 ▼入学者選抜試験すべてWeb出願 ▼第9次中期計画(2021~2025年)

2022年(令和4年)
▼9月大学生協共済連が解散し10月コープ共済連が共済事業を全部譲受 ▼新入生向け就活スタート講座の開講225名 ▼ミールカード定期型から繰越型へ変更 ▼大学職員向けに簡易コンビニ(無人)を4カ所設置 ▼前物件6棟の大規模改修

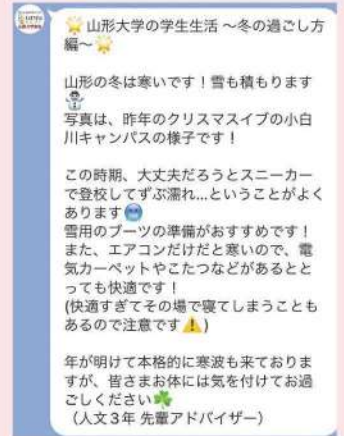
2023年(令和5年)
▼1月大学生協アプリのサービス提供スタート ▼農学部高坂農場産りんごを原材料とした「山形大学シードル」を発売 ▼短縮営業時の教職員向け食堂回数券発売 ▼10月メゾン・ド・ファミリー3棟(米沢市)取得 ▼工学部食堂改修工事のため1月から仮店舗営業

最新情報は 山形大学生協 公式LINEで!

まずは友だち追加をお願いします!



右記二次元コードより
友だち追加をお願いします



公式LINEの
いいところ



1
友だち追加をすると受験・
入学準備に欠かせない
最新情報をご案内します

2
山大学生の体験談や
山形大学周辺の状況に
ついてお届けします

手続きが完了したら...

生協

「大学生協アプリ（公式）」を入学前に登録して、 教科書購入の準備をしておきましょう!

加入 Web で手続きをし、決済が完了すると、数日中にアプリ登録のご案内メールが届きます。
入学者ご本人・扶養者様それぞれのスマートフォンでご登録いただけます。
特にご本人様は生協店舗をご利用いただくまでに登録をおすすめしています。
よくある質問等は右記より山形大学生協同組合ホームページでご確認ください。



共済・保険

「共済証書」「保険加入者証」を ご確認ください

「共済証書」「保険加入者証」はお申込み内容に不備がなければおおむね2週間前後で扶養者様住所へ「日本コープ共済生活協同組合連合会」よりお送りいたします。
「学生賠償責任保険 一人暮らし特約あり」をお申込みの方で、アパートの契約等で加入証明が必要な方は「加入確認書」を発行し、お送りすることができます。下記までお電話ください。
コープ共済センター（0120-16-9431）

- 「共済マイページ」をご登録ください
学生ご本人様は「共済マイページ」のご登録をおすすめしています。
「共済マイページ」をご登録いただく加入状況の確認やケガ通院時の共済金の請求手続き、住所や電話番号等の変更手続きができます。
ご自身の加入状況を把握しておくことで給付申請忘れにつながります!



学生生活 110 番

「学生生活 110 番アプリ」を ご登録ください

「学生生活 110 番会員証」は4月以降順次扶養者様住所へ「ジャパンベストレスキューシステム」よりお送りいたします。
会員証は扶養者様に保管いただき、学生ご本人様は「学生生活 110 番」のアプリをダウンロードいただくことで、問い合わせ先の確認などを素早く行うことができます。（扶養者の方もご利用いただけます）

- ※アプリの登録には学生生活 110 番の「会員番号」が必要になりますので、会員証が届いた後、扶養者様と学生ご本人様で確認をお願いいたします。

